

平成25年度 事務事業評価シート

※平成24年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	生活環境指導						継続									
コード	24	-	44	-	01	-	00	予算事業名	環境衛生指導							
担当部署	保健医療部	食品・環境衛生課			環境衛生担当			予算事業コード	会計	10	款	04	項	01	目	04

1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の位置付け(太枠内)			位置付けなしの場合	法令による実施義務	義務ではない
基本目標(章)	1章	ともに助け合い、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち		実施計画事業名	なし
方向性(節)	2節	生涯を通じた健康づくりと安全なまちづくり		個別計画等の名称	なし
施策	2	保健衛生・医療体制の充実		当事業に関連する事務事業	なし
細施策	5	衛生的で快適な住環境の確保			
事業実施の根拠となる法令・条例等	なし				

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	市民などを対象に、シックハウスなどの問題に対応するための体制を整備し、良好な室内空気環境を実現する。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	シックハウスなどの相談があった場合、相談者宅を訪問し、室内環境の測定を実施する。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額	503	462	420	239	407	253
(25年度予算額大幅増/減の理由)	職員が建築物衛生管理技術者の資格を取得する必要があるため。					
事業費	A	101	295	273	166	150
人件費	B	1,834	1,834	1,834	1,834	1,834
総コスト(C=A+B)		1,935	2,129	2,107	2,000	1,984
正規職員(1年間の従事人数)		0.25人	0.25人	0.25人	0.25人	0.25人
臨時職員(1年間の従事人数)		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
国県支出金	D	0	0	0	0	0
その他特定財源	E	0	0	0	0	0
市の財政負担(=C-D-E)		1,935	2,129	2,107	2,000	1,984

※25年度、26年度の事業費、人件費は見込額  
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

評価指標	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度目標値	将来目標値
活動	空気環境測定件数	7	2	6	6	6	28年度 6
	指標の定義・説明	相談者宅及び大型建物内での空気環境測定の実施件数					
	指標の定義・説明						年度
	指標の定義・説明						年度
	指標の定義・説明						年度
指標に基づく評価	建築物建材由来が原因とされる空気環境汚染による健康被害は、被害者にとって極めて深刻なものであることから、件数は低いもののこの事業は重要なものである。						

5. 事業の実施を通じた分析

(1) 現在の課題と状況	有効性に課題
シックハウス症候群は、個人の感受性の問題である。従って、測定結果とシックハウス症状の間には必ずしも相関性がない。	
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)	なし
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	シックハウス症候群に悩んでいる人を医者への受診を勧めるための根拠に欠けてしまう。

# 平成25年度事務事業評価 方向性提示シート

所管部署		保健医療部				食品・環境衛生課	環境衛生担当
事務事業名称		24	44	01	00	生活環境指導	
今後3年間の方向性	25年度	継続		この事業は国の進めている事業であり、全国の保健所を設置する自治体で取り組んでいる。シックハウス症候群の原因究明には有効であり、発症者の適正な医療機関への受診の第一歩となることから、事業を継続していく。			
	26年度	継続					
	27年度	継続					